

Party

パーティ



開催報告 G7栃木県・日光男女共同参画 女性活躍担当大臣会合記念シンポジウム … 2

ち・い・き Pick up!	3
講座・イベント れぼ〜と	4
情報ライブラリーから	5
相談ルームから	6
令和6年度前期講座案内	7
インフォメーション	8



パーティとは？

“参加・参画”を意味する Participacion (スペイン語) から引用された、とちぎ男女共同参画センターの愛称です。

G 7 栃木県・日光 男女共同参画・女性活躍担当大臣会合 記念シンポジウム 開催報告

2023年6月に開催された「G7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合」の内容や本県の現状等を共有し、本県の男女共同参画と女性活躍のさらなる促進を図るため、11月3日に記念シンポジウムが開催されました。パーティホール等を会場に、約300名の方が参加されました。

基調講演 「日光声明から読み解くこれからの男女共同参画

～ジェンダーギャップ解消の最前線：世界、日本、地方の今～

講師：特定非営利活動法人Gender Action Platform 理事 大崎 麻子氏



▲豊富な知見から「日光声明」を読み解く大崎氏

はじめに、G7におけるジェンダー主流化の流れについて説明いただいた後、今回のG7担当大臣会合の成果である日光声明について「コロナ禍の教訓を生かす」「女性の経済的自立」等のテーマ及びその背景にある日本が抱える課題、特に男女間の賃金格差などの間接的な差別等について説明いただいた。また、自身がジェンダー平等推進アドバイザーを務める自治体での取組事例を披露し、「若年女性の流出の背景には、職場や地域に根強く残るジェンダーバイアスがある。女性が働きやすく、働きがいがあり、フェアな職場を創ることが重要」「まずは男女別データを見て、実態を把握し、何が問題かを分析することが、ジェンダー平等実現にはもちろんのこと、地域全体の活性化にも必要である」とのお話をいただいた。

トークセッション テーマ「働く場」「暮らし・地域」「人権」



▲3会場の内容を全体で確認し合う

3つの会場に分かれ、女性団体や企業など各分野で活躍する12人が現状や課題、今後の取組について参加者と意見を交わした。各会場では「職場での性別による配置により、男女で経験の差ができてしまう。官民協働による研修開催やネットワーク形成が必要」、「自治会は年配男性が中心だが、空き地活用の意見公聴をデジタル化したら若者や多様な意見が集まった」、「誰の中にもあるアンコンシャスバイアス（無意識の思い込み）が女性の活躍を妨げ、暴力にもつながる。まずは自分事として捉えてもらいたい」等の報告や意見が出された。

輝くとちぎ宣言

トークセッションでの意見を踏まえまとめた「輝くとちぎ宣言」が掲げられました。

働く場

誰もが仕事と家庭の両立を諦めることなく、キャリアのチャンスをつかむことのできる社会を目指して、企業・行政・個人が互いにけん引、支援、連携します。そして、一人ひとは、自身のありたい姿を大切に、自分らしいキャリアを実現していきます。

くらし・地域

人と人との繋がりを大切に、世代や立場の違いを超えて交流し、女性の活躍の場を広げていきます。そして、これからも変わらぬ思いで地域のそれぞれの場所で活動を続け、地域の課題を解決するため取り組んでいきます。一つひとつの変化を大きな変化につなげていきます。

人権

ジェンダーによる差別を無くし、みんなが生きやすい社会を実現するために

- ・お互いを尊重し合うこと、
- ・一人ひとりがおかしいと思ったら勇気を出して声を上げ、意見を共有することで無関心な人を減らしていく、身近なところから取り組んでいきます。

ちいき pick up!

「とちぎ女性会議 愛アル栃木・G7 編」が開催されました

2023年9月、市民団体「とちぎ女性会議」が「愛アル栃木・G7編」を開催しました。6月のG7栃木県・日光男女共同参画・女性活躍担当大臣会合を受けて、栃木の未来について約50名の参加者が話し合いました。

まず、栃木県人権男女共同参画課職員が本県の男女共同参画の現状について、正規雇用比率や家事・育児時間の男女間格差のデータを示して説明しました。

この現状を受けたグループ討議では、「男は仕事、女は家庭という性別役割分担が未だに続いている」「コロナ禍で、在宅ワークや家事シェアが増えたのは良かった」「自治会長は男性が多いが、地域のキーパーソンは女性が多いのでは」等の意見が発表されました。

「今後、男女共同参画に向けて、あなたはどのように行動していく？」という問いには、「子どもに固定概念を持たせないよう、家事をシェアする姿を見せていく（男性）」「男性でも『男だから』というジェンダー規範によって辛い思いをしているのでは。そこを変えていきたい」「意見が違う相手とも、丁寧に対話を重ねていきたい」等の決意が宣言されました。



▲日光での交流会について報告する吉田委員長



▲「どう行動していくか」を語り合う



男女共同参画セミナー公開講座2023

2023年9月22日(金)に、「女性はいつも[Be Ambitious]〜アンコンシャス・バイアス（性別による無意識の思い込み）を超えて〜」と題して、昭和女子大学総長の坂東眞理子氏の講演会を開催しました。

受講者からは、「自分の可能性を広げられるよう、気持ちを強く、いろいろなことにチャレンジしていきたいと思えました」「無意識の思い込みが自分の可能性をおさえつけている」「『貢献寿命』という言葉を大切にしていきたいです」等の感想が寄せられました。

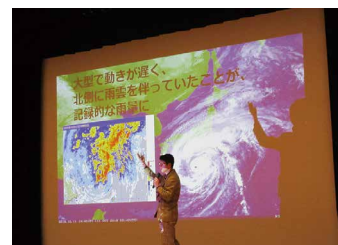


男女共同参画の視点で取り組む 防災入門セミナー

2024年1月27日(土)に、「栃木県のお天気から学ぶ〜みんなで作るみんなの防災〜」と題して、気象防災アドバイザー・気象予報士・防災士の平井信行氏の講演会を開催しました。

栃木県の天気の特徴や近年の災害についての講義後、いざというときだれもが安全に避難できるよう、日頃から自分の地域の災害リスクを知り、安全な避難場所や避難経路を家族でシュミレーションしておくことの大切さを「ハザードマップ」や「避難カード」を使ってお話しいただきました。

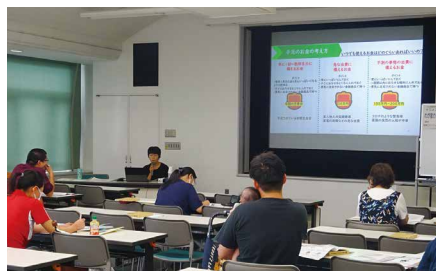
受講者からは、「平常時からの備えについて、帰宅後に家族と話し合ってみよう」等の感想が寄せられました。



イクメン応援講座第2回

家族で考えよう！わが家のマネープラン

講師：栃木県ファイナンシャル・プランナーズ協同組合
廣木 智代 氏



ファイナンシャルプランナー（FP）の講師より、家計を管理・把握する方法や、家族のライフプランを予測したマネープランの計画の仕方を学び、実際にライフイベント表の作成を行いました。講義後、希望者にはFPによる個別相談体験を行いました。

フェスタinパーティ2023



▲こども科学実験教室（LEDツリー）

11月1日～18日までの間、オンラインと対面によりフェスタinパーティを開催しました。18日は対面での開催となり、発表や展示、親子で楽しめる体験コーナー等、多彩な企画があり、子どもから大人まで笑顔があふれるフェスタになりました。オンラインでも動画配信やWeb展示で情報発信しました。

女子小中学生と保護者向け「#とちぎ女子サイエンスラボ」を開催

女子学生の理工系分野への進路選択を促進するため、今年度は新たに理科実験教室（光の性質を使って「ガリレオ式望遠鏡」をつくる等）を開催しました。実験を通して興味関心が高まった参加者からは「理工系を意識する良い機会となった」等の感想が寄せられました。



「とも家事」推進キャンペーン

県では、家事分担や家事時間削減のための「とも家事」（みんなが家事をシェアすること）を推進しています。11月22日に県庁で「とも家事宣言式」のイベントを実施したり、動画・写真・キャッチコピーのコンテストを開催しました。併せて「家事分担意識調査」も実施し、結果は県ホームページに掲載しています。

11月22日は
とも家事の日!!



とちぎ女性活躍応援フォーラムを開催

女性活躍推進や働き方見直しの機運醸成を目的に開催し、令和5年度の男女生き生き企業表彰優秀賞2社（(株)足利銀行、(株)アラマキ）の表彰式及び事例発表や、(株)資生堂ダイバーシティ&インクルージョン戦略推進部から山本真希様をお招きし、企業における女性活躍等についてお話いただきました。



パーティの情報ライブラリーから 本の紹介

パーティには約 23,000 冊の本があり、貸出しています。
ホームページからも検索・予約ができます。ぜひご利用ください。



男性危機(メンズクライシス)? 国際社会の男性政策に学ぶ

伊藤 公雄/多賀 太/大東 貢生/大山 治彦【著】(晃洋書房)

男性たちが直面しているある種の「危機」の状況とその背景を冷静にとらえ直し、海外の先進地での取り組みや日本での取り組みの歴史を広く紹介。女性学・男性学研究の両方の成果をふまえ、多様な性に関わる議論も視野に入れながら、日本でジェンダー平等を促進し、同時に男性たちの「危機」を緩和していくための実効性のある具体的政策を提言する。



女らしさは誰のため?

ジェーン・スー/中野 信子【著】(小学館)

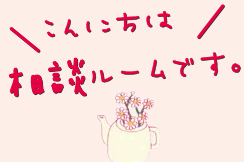
正解を誰よりも早く選ぶ努力はやめませんか
「女らしさ」は損か得か。「女らしさ」は誰のために存在するのか。そもそも「世間が考える女らしさ」とは何か——生き方が多様化し、男女ともに「正解」や「ゴール」がない今、私たちはどのような道を選択すれば、心地よく生きられるのか。コラムニストのジェーン・スーと脳科学者の中野信子が、女性のみならず男性もが知らず知らずのうちに組み込まれている「残酷なシステム」を詳らかにする。



おしえてジェンダー! 「女の子だから」のない世界へ

公益財団法人プラン・インターナショナル・ジャパン【編】(合同出版)

世界中の、強くて、賢くて、勇気ある女の子たちへ。「女の子だから」という呪いの言葉を捨てて、もっと自由に生きよう! 「女の子の力を、世界を変える力にする。」世界中のジェンダー平等の実現に取り組むプラン・インターナショナルから日本の女の子たちにむけたメッセージ。



誰にでも悩みはある

皆さんは「徒然草」を読んだことはありますか。今から七百年ほど前に兼好法師によって書かれたものです。「他人を頼りにしすぎると、うまくいかなかったときに恨んでしまう」や「気持ちに余裕がないと、他人と言い争うことになってしまう」など、読んでみると現代にも通じる話がたくさんあります。はるか昔の時代を生きた人々も私たちと同じような事に悩んでいたのかと思うと、自分の味方が増えたような気がして、少し心が軽くなります。

友達や家族、職場、自治会、子どもの学校等、私たちは多くの人と関わりを持って日々生活しています。社会に生きている以上、人間関係の悩みはいつの時代、どの場所でも皆が抱えているものなのです。

だからこそ、悩みを共有したり、相談しながらお互いに支え合っていくことが大切なのではないでしょうか。「弱音を吐いてもいいよ」と受け入れてくれる人や「辛かったね、頑張ったね」と自分を認めてくれる人の存在は頼もしいものです。

皆さんがもし相談する相手に迷ったり、話を聞いて欲しいと感じたりしたときは、気軽に当相談ルームにお電話ください。秘密は守られますので、安心して御相談ください。

お問い合わせ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです。

☎028-665-8720

◆女性のための一般相談 ※面接は要予約

電話 月曜日～日曜日 9:00～16:00

◆配偶者暴力相談 ※面接は要予約

電話 月曜日～金曜日 9:00～20:00

土曜日・日曜日 9:00～16:00

◆法律相談（面接）※要予約

毎月第2・第4木曜日 13:30～15:30

◆DV法律相談（面接）※要予約

◆カウンセリングルーム（面接）※要予約

令和6年4月から始まりです。

☎028-665-8724

相談ルームについて詳しくはこちら▼

◆男性のための電話相談

毎週 月曜日・水曜日 17:30～19:30



不妊・不育専門相談センターから ～『グリーフケア』という言葉を知っていますか～



皆さんは『グリーフケア』という言葉を知っていますか。皆さんは『グリーフケア』という言葉を知っていますか。があるでしょうか。『グリーフケア』とは、大切な人との死別や役割喪失などから生じる深い悲しみや悲嘆、苦悩状態にある方に寄り添い、援助することをいいます。

大きな喪失体験は、精神的な強いショックとともに、睡眠障害や動悸、胃腸の不調など、身体面にも多岐にわたる影響を及ぼすことがあります。またそれらの反応は、喪失体験の直後に強くあるだけでなく、時期も頻度もさまざまで、個別性があります。

大切な人との死別の中でも、流死産を含めた子どもとの死別は、特に悲嘆が強いといわれています。そのため、流死産を経験された方たちへの継続したグリーフケアはとても重要です。グリーフケアについて理解している家族の支えや専門家による支援、また同じような体験をされた方との交流が、悲嘆反応を和らげることにつながることもあります。

栃木県不妊・不育専門相談センターでは、流産や死産を経験された方からのご相談もお受けしています。

長く続くつらさや突発的に湧き上がるつらさなど、丁寧にお話をお伺いします。また、関連情報や書籍の紹介なども行っております。

詳しくは栃木県のホームページをご覧ください。

お問い合わせ ※いずれも祝休日・年末年始はお休みです。

●助産師による相談

火曜日～土曜日・第4日曜日

10:00～12:30、13:30～16:00

●医師による相談：毎月1回(要予約)

詳細はお問い合わせください。

専用電話：☎028-665-8099

Eメール：funin.fuiku-soudan@air.ocn.ne.jp

ホームページ：





NO.1～NO.4 お申込み・お問い合わせは→		栃木県とちぎ男女共同参画センター TEL: 028-665-8323 FAX: 028-665-8325			※随時、受付中!!			
NO.	講座名	講師	日時	対象	定員	参加費	申込締切	その他
1	アニメのヒーロー・ヒロインとジェンダー～スーパーマンから呪術廻戦の時代まで～	横浜国立大学 都市イノベーション研究院 教授 須川 亜紀子	6/23(日) 13:30～15:30	どなたでも	200名	無料	6/14(金)	保育締切 6/7(金)
2	今ここにある災害! わたしの防災アクションを考えよう!～男女共同参画の視点から学ぶ防災講座～	宇都宮大学 地域デザイン科学部 コミュニティデザイン学科 教授 石井 大一郎	①7/11(木) 13:30～16:00	どなたでも	30名	無料	7/4(木)	保育締切 6/26(水)
3	とちぎウーマン応援塾	詳細はHPにて	①7/6(土)②7/27(土) ③8/24(土)④9/14(土) ⑤10/19(土)	地域・社会活動に意欲のある女性	30名	無料	6/14(金)	保育締切 6/21(金)
4	キャリア・マネジメント講座	詳細はHPにて	①7/12(金)②8/9(金) ③9/13(金)④10/11(金) ⑤12/26(木)	企業等で活躍が期待される女性	30名	5,000円	6/21(金)	
5	不妊・流産に悩む方のための相談会 お申込みは不妊・不育専門相談センターまで 028-665-8099	不妊・不育専門相談センター 相談員	①5/18(土) ②9/19(木)・2/16(日) ③7/28(日)・12/21(土) 各回13:30～15:30	①不妊治療を始める前の方等 ②不妊治療中の方等 ③流産を経験された方	各回 10名程度	無料	各回前日	詳細は講座案内 又はHPにて

NO.6～NO.14 お申込み・お問い合わせは→		(公財)とちぎ男女共同参画財団 TEL: 028-665-7706 FAX: 028-665-7722			※4月3日(水)より受付スタート			
NO.	講座名	講師	日時	対象	定員	参加費	申込締切	その他
6	女性のためのこころのケア講座	認定NPO法人ウイメンズハウスとちぎ カウンセラー 公認心理師 藤平 裕子	①5/23(木)～ ⑩1/30(木) 10:00～12:00	女性	各回 15名	各回 無料	各回 1週間前まで 先着順	保育締切は 各回3週間 前まで
7	マドレボニータの「産後の心と体のセルフケア」	認定NPO法人マドレボニータ 産後セルフケアインストラクター 小嶋 千恵	①6/13(木) ②6/20(木) 10:00～12:00	産後2ヶ月以降の女性(産後は何年までも)	14名	2,000円	5/23(木)	生後6ヶ月未満の赤ちゃんは同伴可
8	とも育て講座 ①「チーム子育て」のための体力づくりと子育て戦略 ②わが家のマネープラン ③おうち性教育	①認定NPO法人マドレボニータ 産後セルフケアインストラクター 吉田 紫磨子 ②栃木県ファイナンシャルプランナーズ協同組合 ③「おうち性教育はじめます」 著者 村瀬 幸浩	①7/20(土) 10:00～12:00 ②9/7(土) 10:00～12:00 ③9/28(土) 10:00～12:00	①子育て中・出産を予定しているカップル等 ②小学生くらいまでの子を持つ夫婦等 ③3歳～10歳くらいまでの子を持つ夫婦等	①30名 ②30名 ③30名	無料	①6/18(火) ②8/6(火) ③8/27(火)	希望の回のみ参加可、ママ・パパのみの参加も可
9	パーティ防災フォーラム～みんなにやさしい避難所づくり～	特定非営利活動法人 益城だいすきプロジェクト きまに 代表理事 吉村 静代	8/29(木) 10:00～15:00	防災に関心のある方	30名	無料	7/30(火)	
10	女性と子どものための護身術～WEN-DO～親子クラス	リアライズYOKOHAMA 代表 橋本 明子	8/24(土) 10:00～12:00	小学校1～3年生の児童と女性の保護者	10組 20名	小学生 500円 大人 1,000円	7/24(水)	
11	女性と子どものための護身術～WEN-DO～女性クラス	リアライズYOKOHAMA 代表 橋本 明子	8/24(土) 13:30～15:30	小学校4年生以上の女性	20名	小・中・高 500円 大人 1,000円	7/24(水)	
12	女性のためのファイナンシャル・プランニング 技能検定3級 試験準備講座	栃木県ファイナンシャル・プランナーズ協同組合	①5/24(金)～ ⑭8/30(金) 10:00～12:00	女性	30名	14,000円	5/8(水)	別途教材費 4,000円程度
13	パソコン講座 ～エクセル・ワード基礎編～ 土曜コース(初級)	パソコンインストラクター	①6/15(土)～ ③6/29(土) 10:00～15:00	マウス操作と文字入力が可能な方	20名	7,000円	5/22(水)	別途教材費 2,200円程度
14	パソコン講座 ～エクセル・ワード基礎編～ 平日コース(初級)	パソコンインストラクター	①9/11(水)～ ⑥9/20(金) 10:00～12:00	マウス操作と文字入力が可能な方	20名	7,000円	8/9(金)	別途教材費 2,200円程度



電話、FAX、ホームページ、直接のご来館でも受け付けております。

上記は講座内容の抜粋です。詳しい講座内容等については、パーティ・公共機関で配布している「講座案内(A3サイズ)」や各講座チラシでご確認ください(ホームページでもご覧いただけます)。

<https://www.parti.jp/>

パーティ

検索

宇都宮大学 総括理事・副学長 藤井佐知子さんが 「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞!

国立大学法人宇都宮大学の総括理事・副学長である藤井佐知子さんが令和5年度の「男女共同参画社会づくり功労者内閣総理大臣表彰」を受賞しました。

藤井さんは同大学において女性初の教育学部長に就任し、男女共同参画推進室長、女性研究者キャリア支援室長及びダイバーシティ研究環境推進本部長を歴任。学内の男女共同参画意識の醸成を図ると共に、女性研究者の育成や仕事とライフイベントとの両立支援、女性教員の比率の向上等に取り組んできました。その後、女性初の同大学の理事・副学長として法人ならびに教育研究の企画・評価など大学の運営に携わり、女性研究者や女性管理職のロールモデルとなっています。

さらに、佐野市で開催予定であった「日本女性会議2019さの」（東日本台風被害により中止）の実行委員長や県の男女共同参画審議会会長も務めるなど、学内外で幅広く男女共同参画の推進に尽力しています。

受賞に際し、藤井さんは「この度は、名誉ある賞を頂戴し、身に余る光栄と感激しております。今後はこの栄誉に恥じぬよう、栃木県の男女共同参画の進展のために、地域に根ざした活動に励んで参りたいと思います」と話しています。今後の更なる御活躍を祈念いたします。



▲官邸にて

男女共同参画を考える“とちぎ県民のつどい”講演会 アニメのヒーロー・ヒロインとジェンダー ～スーパーマンから呪術廻戦の時代まで～



講師：横浜国立大学 都市イノベーション研究院 教授 須川 亜紀子 氏

日時：令和6年6月23日(日) 13:30～15:30 (開場13:00)

会場：とちぎ男女共同参画センター パルティホール

- お申込み・お問い合わせ とちぎ男女共同参画センター
TEL 028-665-8323 火～土曜日(祝日除く) 9～17時
※詳細はホームページでご確認ください



パルティ とちぎ男女共同参画センター

開館時間/9:00～21:00 (日曜日は17:00まで)

休館日/毎週月曜日

国民の祝日に関する法律に定められた休日
12月29日～1月3日

施設のご利用/会議・イベント等にご利用ください。(有料)

利用お申込み/窓口受付時間9:00～17:00

ホームページで各研修室等の予約状況をご覧ください。

情報誌のご意見・ご感想をお寄せください

編集・発行/公益財団法人とちぎ男女共同参画財団

〒320-0071 宇都宮市野沢町4番地1

TEL.028-665-7700(代) FAX.028-665-7722

※おかけ間違いのないよう、お願いします。

URL/https://www.parti.jp/

表紙作者/よしこSUUN

印刷/株式会社井上総合印刷

